



小郡市立大原中学校 令和6年7月2日

第3号

大原中学校だより

「校訓:誠実」と「凡事徹底」 校長 野中文明



【学校教育目標】 目的意識をもって自ら学び、心豊かに逞しく未来を拓く生徒の育成

地域の皆様、「子ども達が地域と繋がる」活動にご参加頂き有り難うございました。

ラブアース・クリーンアップ大原が行われました。

6月8日(土)に

ラブアース・クリーン

アップ大原が開催されました。ご協力をいただきました区長様をはじめ、地域の皆様方本当にありがとうございました。私たちがこの活動に期待することは大きく2つあります。

- ① 地域の一員であるということを自覚して、地域の方々との繋がりを深める。
- ② 地域の生活をよりよくするという視点で自分が住んでいる地域を見たときに、良さは何か?改善すべきことは何か?自分に貢献できることは何か?ということに気づく。子どもたちは、将来、自分で住む場所を選ぶ時が来ます。その時に、どこを選ぶのかは、その時の自分が置かれている状況によると思います。しかし、今、自分が見守られ、生活している地域との「縁」は生涯にわたって大切にしたいと思っています。



3年生にとって最後の中体連の大会・コンクールが始まりました。頑張り大原中!

筑後地区陸上大会が行なわれました。

6月17日(月)に筑後地区陸上大会が、久留米市陸上競技場で開催されました。本校からは、ブロック陸上大会で出場権を獲得した26名が参加しました。残念ながら、県大会出場はなりませんでしたが、仲間

の奮闘に大きな声援を送り続けていました。ブロック大会では見ることのできなかった、速さや高さ、強さを見ることができて、自分の中で求める基準が上がったのではないかと思います。選手の皆さん、お疲れさまでした。(テスト前ということもあり、合間にテスト勉強を頑張っている人もいました・・・。)



ブロック大会が行なわれました。

6月29日(土)~30日(日)にかけて、うきは市・小郡市・三井郡ブロック大会が開催されました。不安定な天

候の中での試合でしたが、選手として出場した人、選手をサポート・応援した人、それぞれがそれぞれの立場で大原中という1つのチームのメンバーとして、集中力を切らすことなく、最後まで粘り強く挑んでいました。是非、一旦ここで、今の自分を振り返って欲しいと思います。「やってみて上手くいったこと」「やろうとしたが上手くいかなかったこと」「やっておけばよかったなど後から気付いたこと」「感じたこと、学んだこと」・・・そして、次への目標設定を行なって欲しいと思います。地区大会へ出場する皆さん、大会までにもう一段成長した姿で試合に臨んでもらえればと思います。皆さん、お疲れ様でした!

部活動	結果		部活動	結果
バレー	(女子) 3位	(男子) 準優勝	サッカー	惜敗
バスケット	(女子) 3位	(男子) 優勝	剣道	惜敗
ソフトテニス	(女子) 惜敗	(男子) 惜敗	卓球	惜敗
※ 野球とソフトボールは、現在、雨天のため順延。				

令和6年度第1回学校運営協議会が開催されました。今年もよろしくお祈いします。

学校運営協議会の皆さんです。

6月27日(木)に本年度の第1回学校運営協議会が開催されました。学校運営協議会制度を導入している学校を、

コミュニティ・スクールといいます。その目的は、学校と地域がパートナーとして連携・協働し、地域でどのような子どもたちを育てるのか、何を実現していくのかという目標やビジョンを地域・保護者と共有し、地域一体となって子どもたちを育む「地域とともにある学校」をつくっていくことです。本年度の協議会の皆様を紹介します。(敬称略)委員の皆様、1年間よろしくお祈いいたします。

小郡市区長会 会長	大原小校区区長会 会長
小郡市青少年育成市民会議 事務局長	大原区副区長
大原中PTA会長	小郡市役所スポーツ振興課
地域学校協働活動推進委員(大原区)	地域学校協働活動推進委員(東野区)

1学期を振り返る時期です。「目標」=「なりたい自分」に近づいていますか？

振り返りは「なりたい自分」に近づくためのスキルです。

7月に入り、1学期もそろそろ終わりが見えてきました。

皆さんは、4月に今年の目標を決めていると思います。現在、3か月が過ぎていますが、目標に近づいていますか？是非、ここまでの自分を振り返ってほしいと思っています。ところで、私は「振り返り」は成長するために必要不可欠なスキルだと思っています。例えば、Aさんは中間試験の目標を「平均80点を取る。」と設定しましたが、結果は「平均75点」でした。そこで、Aさんは次のような振り返りを行いました。

Aさんの振り返り：「目標の点数を取れなかった。」ので、次は「頑張って勉強する。」

さて、皆さんだったら、どのような振り返りを行いますか？私は、これでは不十分だと思っています。なぜなら、原因に目向けられていないからです。次は「頑張って勉強する」と言っていますが、そもそも、勉強をしなかったのか？勉強したけど達成できなかったのか？結果として起こった事実(出来事)だけを見ているだけで、原因が分かりません。次への対策というのは、原因を解消することなので、自分に向き合っ、原因を明確にするということは、成長のためにとっても大切なことです。

※「目標の点数を取れなかった。」(事実) → なぜ？ → 勉強時間が十分でなかった。(真実)

→ なぜ？ → スマホを気にしながら勉強した。(真相)

つまり、本当の原因(真相)はスマホに時間を取られたということになります。したがって、取るべき対策はスマホを遠ざけることです。このように、なぜ？を繰り返すことで自分に向き合うことができます。もう一人の自分が、外から自分を客観的に観る。それが振り返りです。対策が変われば、結果が変わります。